

14. 開国と幕府政治の終わり

日本の開国	日本の開国 …アヘン戦争で、中国(清)がイギリスに敗れる
	→幕府は① 令を改め、来航する外国船に燃料や食料を支給
	・1853年、東インド艦隊司令長官② が浦賀に来航
	→翌年、③ 条約を結ぶ…下田・函館の開港、アメリカ領事の下田駐在
	・1858年、大老の④ が幕府の判断で⑤ 条約を結ぶ
	…⑥ ・函館・長崎・新潟・兵庫(神戸)の5港を開く
	→不平等条約…⑦ を認め(治外法権)、関税自主権がない

開国の影響と倒幕運動	開国の影響 …貿易港に設けられた居留地で貿易
	・貿易相手国…アメリカが出遅れ⑧ が中心
	・輸出品…安価な綿織物・綿糸→国内の生産地は大きな打撃
	・輸出品…生糸。国内で品不足となり他の生活用品も値上がり
	・⑨ →外国と銀の交換比率が異なったため大量に流出
	→物価が不安定になり民衆・下級武士の不満が高まる
	⑩ …④が対立する大名・公家・長州藩の⑪ らを処刑
	→⑫ の変で④が暗殺
	攘夷運動の高まり …欧米諸国が軍隊常駐の動き→長州藩を中心に⑬ 運動が高まる
	・長州藩は公武合体政策を支持する薩摩藩と対立
倒幕への動き	・薩摩藩→1863年、⑭ がおこる→西郷隆盛・大久保利通らが倒幕の考えを強める
	・長州藩→1864年、下関の砲台を占領される→高杉晋作・⑮ らが攘夷から倒幕へ
	→⑯ を結ぶ…土佐藩出身の⑰ らの仲介

江戸幕府の滅亡と新政府の誕生	新政府の誕生
	⑱ …1867年10月、15代将軍徳川慶喜が朝廷に政権を返還
	…12月、天皇中心の政治にもどすことを宣言(⑲)
	→江戸幕府が滅びる
	⑳ …1868年1月、旧幕府軍が鳥羽・伏見で新政府軍と戦いを始める
	→1869年5月、旧幕府軍が函館で降伏→新政府軍のもとで国内が統一される